

ケアハウス山科

だより

2024

5

Vol.303



「協調と和」そして「コミュニケーション」を大切にしながら
日々の生活に潤いあるサービスをサポートします

施設の様子

5月5日(日)『端午の節句』(こどもの日)

5月5日は『端午の節句』。

入居者の皆様の健康を祈り、厨房職員が腕を振るった昼食を召し上がっていただきました。

おやつの中には、創業1927年 京都山科老舗和菓子屋 芳治軒の柏餅と緑茶を。

皆様、いつまでも健康でありますように。



- @助六寿司
- @牡蠣とおくらの天ぷら
- @茶碗蒸し
- @フルーツ
- @鯉のぼりボーロ

5月12日(日)『ありがとう会』(母の日)

入居者の皆様に日頃の感謝を込めて。

『ありがとう会』を開催しました！

少しでも楽しい時間をすごしていただけるように、感謝の気持ちがお伝えできるように…

皆様、いつもありがとうございます。



素敵な
賞品♪



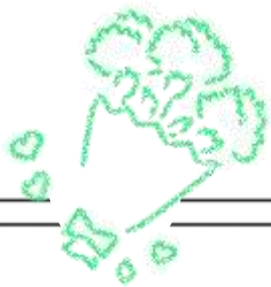
紙コップ
投げゲーム





5月の予定

- ◆5/12（日）『ありがとう会』《母の日》
- ◆5/13（月）『電気設備停電点検』
- ◆5/18（土）『大規模エレベーター点検』
- ◆5/29（水）『消防避難訓練』
- ◆『誕生者を祝う会』は中止となりました。



6月の予定

- ◆6/16（日）『ありがとう会』《父の日》
- ◆6月『誕生者を祝う会』
- ◆フィルター清掃／給排水点検
- ◆業者による、共用廊下のワックスがけ、居室窓・網戸の清掃を予定しています。
- ※ 詳細決定次第、掲示物にてお知らせします。



施設からのお知らせ

- ◆管理規定を含めた、施設でのご生活における重要事項を記した書類を一括したファイル『生活のしおり』を配布いたしました。中には『災害に対する備え』の説明書も備えております。大切な内容となるものばかりですので、皆様ご一読ください。
- ◆入居者の皆様の令和6年7月からの利用料の算定にあたり、令和5年度の収入調査を行います。ご協力をお願いいたします。
- ◆令和6年度4月『運営懇談会』へのご参加、ならびに事前アンケートへのご協力、誠にありがとうございました。次回の開催は、7月／4階入居者様の参加となります。詳細決定次第、改めてお知らせいたします。
- ◆5月より、月曜日と木曜日のシャワー浴が始まりました。シャワー浴のみで湯舟には浸かれませんのでご注意ください。入浴時間は通常通りとなります。《5月～10月》

ありがとう会

- ◆6月『ありがとう会』（父の日）を開催します！
皆様への日頃の感謝を込めて、楽しい時間をすごしていただけるよう準備を進めています。

詳細決定次第お知らせいたします。お楽しみに♪



SNSで魅力発信中！
ぜひ覗いてみてください



公式LINE



Instagram



ホームページ

職員あれこれ

エッセイ

皆さまこんにちは。生活相談員です。

先月号から始めました職員のエッセイはご覧になりましたか？
毎月、職員が様々な形式で発信していきますので、是非お楽しみ下さいね♪

さて、早速ですが、私が活力をもらっていることを2つ紹介したいと思います。
1つ目は、朝のバラエティー番組が大好きで、平日の朝はこの番組を見て1日の元気をもらっています！
2つ目は、アイドルグループの曲とダンスです。カッコいい曲とダンスに迫力があり、気分を上げたい時に曲を聞いたり、ダンスの映像を観ています。

皆様にも好きなテレビ番組や音楽などがありますか？好きなテレビ番組を見たり音楽を聞いたりすることで、『幸せホルモン』とも呼ばれる、ドーパミンというホルモンが分泌され、脳の働きが良くなり認知症の予防にもなるそうです。

ぜひ、皆様の1日の活力になる事を教えて下さいね☆彡



日々是好日

コラム

「もし」大災害が発生しても、皆様は大丈夫ですか？



災害はいつ起こるかわかりません。そう、明日かもしれません。大災害が発生した時には、電気やガス、水道、通信などのライフラインが止まってしまう可能性があります。これまでからも、皆様の大切な生命を守るため、飲料水や非常食などの『備蓄』のお願いとメッセージをケアハウス山科はお伝えしてきました。国も備蓄の重要性を示し、災害備蓄の推進を行っています。

しかし、「何をどれだけ用意したらいいのだろう」と悩まれている方もおられる…そんな方に少しでも参考になればと、『**災害に対する備え**』という説明書をご用意しました。

『**食料備蓄**』『**トイレ対策**』『**防災生活**』という3部構成で、「何をどれだけ用意すればいいのか？」「トイレの問題はどうすればいいのか？」「災害が起きる前にできることは」など、皆様に必要な情報をなるべくわかりやすくまとめた、災害時の安心を得るためのガイドブックとなります。

『備えあれば憂いなし』被災後の状況は、普段どれだけ備えをしたかにかかってきます。災害が起こってから「どうしたらいいのかわからない」とならないよう、お役に立てただけですと幸いです。また、今月末には消防避難訓練も予定しています。

皆様、どうぞ日常からの防災への意識を。

